



山中だより

〒959-3907 村上市府屋 655-3
TEL 77-2049 / FAX 77-2152
令和8年7月24日発行 第4号

教育目標 信念とともに 山の如く 優しさとともに 海の如く 勇気をもって たくましく生きる
重点目標 求めて学ぶ 共に生きる 力を尽くす 生徒の育成

生徒会レクリエーション ～ 球技大会 ～



7月17日（金）の午後、生徒会レクリエーションで、球技大会（バレーボール）を行いました。生徒会活動として企画を全て自分たちで行い、当日の進行も全校生徒が一人一役で運営を行っていました。

実際に試合を観ていると、3年生はまさに全校のお手本と言える姿を見せてくれました。特に全員がボールに反応して、動いて、三段攻撃につなげているのは本当に見事でした。

（一度や二度の偶然、まぐれのプレーではありません。）企画や運営の中心を担うのはもちろんのこと、運動の技術までしっかりと手本を披露してくれる。そんな姿を見てますます頼もしくなりました。

2年生の活躍も光りました。3年生の実力に迫る勢いで、対抗馬として試合を盛り上げてくれました。一方で、偉いなと感じられたのはプレーだけではなく。自分の学年はもちろんのこと、学年の別なく、試合を観戦しながら声援を送って盛り上げ、雰囲気作りを率先して行っていました。そんな姿に今後の頼もしさを感じました。

最後に1年生。先輩たちを相手に、最初は全く勝負にならないのではないかと技術の差を心配していました。ところが、始まってみると、途中から粘り強さを出し、しっかりとボールをつないで、相手のミスを誘い、いつのまにか先輩たちを相手に良い試合ができるまでになりました。わずかな時間で修正して対応する、その適応力に驚かされました。

たかが球技大会、されど球技大会。

今年度の学年の持ち味を知ることができた貴重な機会になりました。



体育祭 ～ 軍団決め、カラー決め ～ 【生徒会】



7月6日（月）の生徒朝会で、生徒会本部の進行のもと、9月18日（金）に予定している体育祭の軍団決めを行いました。

生徒会役員が工夫を凝らして企画・運営した軍団決めは、全校生徒の笑顔と笑いを誘い、体育祭への期待を一気に高めました。最後は、両軍の団長がバスケットゴールに吊るされた星を割り、軍団カラーが決定しました。カラーが決まった瞬間、大きな拍手と歓声が体育館中に広がりました。

夏休み中も3年生のリーダーが中心となり、1・2年生と力を合わせながら準備活動を進めてまいります。体育祭に向けた活動がいよいよ本格化します。

社会を明るくする運動【3年生】

7月2日（木）午後、山北地区の保護司会と更生保護女性会の皆様、そして府屋地内の商店や郵便局の御協力をいただき「社会を明るくする運動」に取り組みました。

あいにくの雨でしたが、3年生は更生ペンギンのイラストの描かれた黄色いTシャツを着て、犯罪や非行のない地域社会を築くために、熱心に呼びかけました。地域社会の一員としての自覚や思いやりの心を育む、良い機会となりました。

雨の中、御指導いただきました関係者の皆様に、心から感謝申し上げます。



さんぽくお土産プロジェクト始動【3年生】



7月16日（木）6限、3年生は総合的な学習の時間に、山北まちづくり協議会の役員の皆様をお招きし、今年度の「さんぽくお土産プロジェクト」の進捗状況について、4部門に分かれて発表を行いました。商品開発部は、幅広い年齢層をターゲットにした商品を作ること、デザイン部は、商品やイラストのデザインについて発表を行いました。また、PR部は、11月のさんぽく祭で販売する際に使用するチラシやポスター

の制作について、観光マップ部は、山北の地図に写真やイラスト、おすすめなどを書き加えたオリジナルマップの制作について発表を行いました。



アジを使った調理実習【2年生】

7月16日（木）、2年生はアジを使った調理実習を行いました。御協力いただいたのは新潟魚食普及の会、村上市地域おこし協力隊、新潟県農林水産部水産課の皆様です。生徒はアジの内臓をとったり、3枚におろしたりする作業に悪戦苦闘していましたが、全員がアジフライを作ることができました。調理実習で使ったアジは、岩船港に揚げられたものを使用しました。地元で捕れる魚を調理して食べる体験に、それぞれがありがたみを感じていたようです。御指導いただいた講師の皆様、ありがとうございました。



「吉祥清水」～ 大毎集落訪問 ～【1年生】

7月8日（水）、1年生は総合的な学習の時間で、大毎集落を訪問し「吉祥清水」の現地学習を行いました。集落センターで、新しく作成されたパンフレットをもとに御講話をいただき、その後、実際に水に触れたり、質問を行ったりしました。吉祥岳や大毎川に対する百年にも及ぶ集落の方々の取組や環境保全の思いを学ぶ貴重な機会となりました。この度の学習の機会を与えてくださった集落の皆様に深く感謝申し上げます。



「わが家のメディアコントロール約束カード」

全校課題解決活動から生徒会による提案を経て、7月8日（水）から10日（金）までに行われた保護者面談にて、メディアルール作りの説明をさせていただきました。

保護者の皆様の御協力をいただき、それぞれの家庭でもルール作りが行われ、メディアコントロールの試みがスタートしました。

1学期も終わり、いよいよ夏休みに入ります。メディアはもちろん、与えられた時間を自分でコントロールする、よい機会でもあります。生活習慣づくりにぜひ役立ててほしいと思います。

引き続き御家庭での指導をよろしくお願いいたします。

≪ キリトリ ≫

わが家のメディアコントロール約束カード

～ 自分で決めて、自分で守る、自立への第一歩 ～

【生徒会発 山北中メディアルール二か条】

一、毎日の自学提出を含む学校の提出物の期限を守る。

二、保護者とメディア使用時間のルールを決めて守る。

① 時間や場所等の使用に関するルール
(例：夜●時まで（以降は触らない） / 使う時と充電はリビングで / テスト期間中は… など)

② 使い方・マナーについての確認
(例：SNS に人（自分も含む）の写真や情報を載せない / 勝手に課金せず、必ず相談 など)

③ ルールを破ってしまったときや困ったときの約束
(例：3日間利用を止めて預ける / 困ったらすぐに親に相談 など)

生徒署名 _____

保護者署名 _____

※長期休業前や学期末など、定期的に見直し、生活習慣づくりに役立てていきましょう。

成長の実感と今後の期待



昨年度 30 周年を迎え、今年度は次の 10 年、40 周年に向けてスタートを切った年となります。その記念すべき年をスタートさせてくれたのが今年度の生徒たちです。

新年度のスタートはいつも合唱の披露から始まる山北中生ですが、とにかく活動が大好きで、取組も真剣です。得意分野をさらに伸ばし、受け継がれてきた伝統を確かに引き継いでいます。

一方で、課題の克服も忘れていません。現状を打破し、乗り越えるための努力と我慢を惜しまない。今学期は、それぞれの進路の実現と学習の充実に向けて各学年で見直しを図ったり、安心・安全な学校をつくるために、SOS の出し方・受け止め方に関する学習に取り組んだりもしました。

「打てば響く太鼓」

確実な成長と余りある伸びしろを感じさせてくれる山北中生です。2学期に予定されている多くの行事の成功に向け、きっともっと成長してくれるだろうと期待しています。

ワーク1 4コママンガを見て、Aさんの良かったところを考えよう。

1 自分で解決しなきゃ... でも、つらい...どうしよう。 だれかに相談したいけど、 迷惑になるかな...。 先生なら話せるかも。 うーん... Aさん	2 先生。 どうしたの？ じつは... えっと... うん。 先生 相談したいことがあります。
3 最近友だちからイヤなことを言われていて、やめてほしいけど、はっきり言うとか、きられそうだし。 どうしたらいいかわからなくて... なるほど	4 イヤな思いをしていたのね。 気づけなくて、ごめんない。 どうしたらいいか一緒に考えるわ。 話してくれて、本当にありがとう。 良かったあ～

ワーク1 友だちから相談を受けたA～Fさんについて考えてみよう。

友だち 最近、自分の愚口を言われている気がするんだ。 たぶん、僕のことでと思う。 不安になっちゃって。 どうしたらいいかな...	
Aさん やめてほしいって言えばいいよ。 そうしてみなよ。	Bさん 力になるよ。 だれに言われているような気がするの？
Cさん いやだね。 そう思うと不安になるよね...	Dさん そんなことないって。 気のせいだよ。 考えすぎだって。
Eさん 自分で何とかしなきゃいけないよ。 頑張ってね！	Fさん 先生に相談した方がいいと思うよ。 私も一緒に行くよ。